

シーエルリンク 電動ウインチ 取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

セット内容 (9500lb ウインチ)

- ウインチ本体&ロープ
- アース配線 x1 本 (ブラック)
- ハンドリモコン
- ワイヤレスリモコン
- コントロールボックス (C-BOX)
- コントロールボックス用マウントプレート
- M12x25mm 六角ボルト 2 本 (フェアリード用)
- M10x25mm 六角ボルト 4 本 (マウント固定用)
- M6 x15mm キャップボルト 2 本 (C-BOX マウントプレート本体固定用)
- M6 x15mm 六角ボルト 3 本 (C-BOX 固定用)
- 平ワッシャー&スプリングワッシャー&ナットセット M12x2 セット、M10x4 セット
- フェアリード
- フック
- フックストラップ

◆使用上の注意

1. ご使用の前に説明書をお読みいただき、内容を理解してください。使い慣れない人には絶対に操作させないでください。使用中は必ず保護めがね、革手袋を着用してください。
2. ウインチの能力を超えないようにしてください。
荷重をかけ過ぎたり、重量物を長時間牽引しないでください。
荷重がかかりすぎるとウインチおよびファイバーロープが損傷し、危険な状態を招く可能性があります。ウインチの定格能力の 75%を超える荷重については、滑車 (本品には含まれていません) を使用し、ファイバーロープを二重にして牽引することをおすすめします。
ウインチにかかる荷重、ファイバーロープおよび電気系統への負担が軽減されます。
3. ウインチが作動している間は、車両のエンジンをかけておいてください。
エンジンを切った状態で行なうと、バッテリーが消耗しエンジンを再起動できなくなる可能性があります。
4. ウインチが対象物を牽引しているときは、車両を運転しないでください。
ウインチの巻き取る力だけで作業してください。ウインチと車両の両方を同時に動かすと牽引するファイバーロープおよびウインチに負担がかかり過ぎる可能性があります。

5. ウインチを使用中は、ファイバーロープやフック、ウインチのそばに近寄らないでください。
離れて立つようにしてください。
6. ウインチおよびファイバーロープはこまめに点検してください。
ファイバーロープがねじれたり、平たく押しつぶされている場合はすぐに交換してください。
ウインチの取付状態（ボルトのゆるみがなく、しっかり締まっているか）を定期的に確認してください。
7. ファイバーロープを扱う時は、厚手の革手袋を着用してください。
手袋を着用していても、ファイバーロープを直接持って引出作業を行なわないでください。ハンドセーバーストラップをフックにかけ、作業を行なってください。
8. ファイバーロープは全て引出さず、ドラムに 5 巻以上残してください。
全て引出して使用した場合、最大荷重に耐えられない可能性があります。
9. ピンと張ったファイバーロープに近づかないでください。
ピンと張ったファイバーロープは絶対に跨がないでください。
10. ファイバーロープのフックをファイバーロープ自身に引っ掛けて使用しないでください。
ファイバーロープが損傷する可能性があります。このような場合は、ナイロン製のスリングなどを使って接続してください
11. 重量物を牽引する場合、ファイバーロープのフックに近い位置に毛布やシートなど厚手の布をかけておくと、万一ファイバーロープが切れたとき、布が緩衝物となり、ファイバーロープがはねるのを防ぐことができます。
12. このウインチは車輛を牽引するためのものです。
人を持ち上げたり、移動されるためには、絶対に使用しないでください。
13. このウインチは吊り上げ作業用のものではありません。
吊り上げ作業には使用しないでください。
14. 極端な角度から牽引し続けしないでください。
ファイバーロープがドラムの片側に偏って巻き取られることになります。
ウインチにファイバーロープがからみ、ウインチやファイバーロープが損傷する可能性があります。
15. ウインチは必ず巻取り動作が良く見える状態で操作してください。
16. フック、滑車、ストラップなどの器具は、ウインチの能力に適したサイズのものを使用してください。
また、性能を低下させるような損傷がないか定期的に点検してください。
17. ウインチに荷重がかかっているときに、絶対にフリースプールクラッチを解除しないでください。
18. ウインチに荷重がかけられているときに、ウインチのドラムに接触したり、ドラム付近で作業しないでください。
19. アルコールを飲んでいるときは、ウインチの操作はしないでください。
20. ウインチのドラムの近くで他の作業をするときや牽引作業の準備中は、誤ってウインチの電源が入らないよう、電源コードはバッテリーから外しておいてください。
21. 対象物を牽引するときは、ピンと張った状態になるまでファイバーロープをゆっくり巻き取ってください。
22. ファイバーロープをピンと張った状態にして、一旦ウインチを止め、ウインチの接続を確認してくだ

さい。フックは正しく取付けられているか。スリングを使用する場合、スリングはしっかり対象物に取付けられているかなど

23. このウインチを牽引物に使用するとき、車両のトランスミッションをニュートラムに入れ、ハンドブレーキを掛け、車輪は全て車輪止めで固定してください。
24. 牽引物を固定するためにこのウインチを使用しないでください。
スイッチ、リモコンなどは同梱の部品以外は使用しないでください。
ケガや故障を引き起こす恐れがあります。
25. ウインチの改造はしないでください。ケガや故障を引き起こす恐れがあります。
26. DC12V用のウインチです。12Vバッテリーに接続してください。
故障や感電の恐れがありますので、AC100Vには接続しないでください。
27. ウインチやファイバーロープには絶対衝撃荷重を与えないでください。
28. 斜面や坂で牽引作業を行なう場合、細心の注意を払って作業してください。
29. 作業中は周囲に人や物を近づけないでください
30. 付属のワイヤレスリモコンは電波法の関係で日本での使用は許可されておられません。日本ではワイヤレスリモコンを使用しないでください。

シーエルリンク株式会社 〒739-0033 広島県東広島市西条町馬木 564-1

TEL : 082-426-5560 FAX : 082-490-0602 E-mail : info@cl-link.com

シーエルリンク ウインチ 9500lb 取付説明書

ご装着頂くにあたり、できるだけ解りやすいご説明を心がけておりますが、万が一解りにくい場合は、プロショップ等でのご装着をお願い致します。



C-BOX から伸びている、F-1・F-2・A・バッテリー (+)・本体アースと、別途付属の太いアース線の6つの配線があります。それぞれ②の写真の各所へ装着します。



①の配線をそれぞれの個所へ配置していきます。



キャップをめくってボルトにはめて、付属のナットで締めこみます。ナットを締めこんだらナットにキャップを被せます。



中央無色のボルトへ C-BOX 側のアース線と、別途付属のアース線を共締めします。



全ての配線が完了したらバッテリーへ配線をします。ナットはゆるみが無いようにしっかりと締めこんで下さい。



赤がプラス、黒がマイナス(アース)になります。バッテリーへは直接繋がずに、ターミナルなどの利用を推奨しています。以上で配線は全て完了です。

C-BOX 装着パターンのご紹介

センターパターン



サイドパターン



プレート装着例



C-BOX 取付穴



本体の中央上に設置するのが一般的ですが、お車の状況に合わせて左サイドへ装着可能です。

- ① C-BOX の裏面にあるプレートを外し、付属のプレートを「プレート装着例」のように装着してください。
- ② プレートを写真のように装着できたら、C-BOX 取付穴へ装着して完成です。

- ・お車への取付方法はお客様のお車側の形状が異なる為、弊社ではご案内致しかねますのでご了承下さい。
- ・装着作業は屋内で行って下さい。屋外で行う場合は雨が降っていない状況で行って下さい。
- ・本体重量は 20kg を超えるため、二人以上の作業を推奨しております。
- ・ナットを装着する際、締め付けトルクが緩いと、電源を入れた際に火花が飛び散って大変危険です。電源 ON の前に必ず各所のナットをご確認下さい。
- ・雨や泥、水滴などが付着しやすく、経年も相まってボルトなどが錆びることがあります。錆がひどくなると接触不良が起りやすくなりますので、定期的なメンテナンスを推奨しております。



広島県東広島市西条町馬木 564-1

082-426-5560